

選択日本語 A		非常勤講師 高橋 直美	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21100203

1. 授業のねらい・概要

留学生にとって日本語の読む・書く・話すは必要不可欠の言語である。本講義では大学の講義や日常生活のみならず、社会においても活躍できるように、日本語の基礎であることばや文法を学修し、日本語の基礎力をアップする。

2. 授業の進め方

授業計画に沿ったプリントを配布する。授業は基本的に講義形式であるが、練習問題を利用して受講生に問題を解いてもらい、その後解答の提示と説明をする場合もある。毎回、質疑応答形を重視し、受講生の理解度を確認する。

3. 授業計画

1. 日本語の文法（主語と述語）	9. 日本語の文法（助動詞）
2. 日本語の文法（動詞の五段活用）	10. 格助詞
3. 日本語の文法（動詞の五段以外の活用）	11. 接続助詞
3. 日本語の文法（イ形容詞）	12. 副助詞
4. 日本語の文法（ナ形容詞）	13. 終助詞
5. 日本語の文法（修飾語と被修飾語）	14. 書き言葉と話し言葉
6. 日本語の文法（連体詞）	15. 基本的な文の書き方
7. 日本語の文法（接続詞）	
8. 日本語の文法（副詞）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

復習：前回の授業内容を、配布プリントやノートを使って復習しておく（1時間）。

予習：授業の終わりに次のプリントを配布するので、熟読し、問題を解いておく（1時間）。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験実施の際、解答のポイントおよび出題意図を試験終了直後に説明する。

6. 授業における学修の到達目標

1. 日本語の文法が理解できる。
2. 日本語を正しく使用できる。
3. きちんとした日本語の文を書ける。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取組み姿勢（20%）および定期試験の結果（80%）によって、評価する。

8. テキスト・参考文献

プリントを使用する。参考文献は適宜紹介する。

9. 受講上の留意事項

授業で学んだ日本語は日々の生活でぜひ実践してほしい。また、日々の生活で疑問に思った日本語表現等に関して授業時間に質問しても構わない。